HIME-MACHI KISSA

ひめじ まちづくり 喫茶

第23回

GUEST-SPEAKER

studio-L代表

山崎　亮 さん

『コミュニティデザイン -最近の活動について-』

ここ数年の間に各種メディアで「コミュニティデザイン」という言葉を目にする機会が増加しました。「地域の課題を地域に住む人たちが解決していくための手法」として注目され、全国の多くの都市で実践されているのです。今回は、当会の活動主旨である「出会いが刺激・交流となり、自律的な新しい活動を生み出し、まちを魅力的にする」という考えにも合致している「コミュニティデザイン」をテーマに取り上げ、その第一人者である山崎亮さんをゲストスピーカーにお迎えしました。

プロフィール

1973年愛知県生まれ。大阪府立大学農学部にて増田昇に師事（緑地計画工学専攻）。メルボルン工科大学環境デザイン学部にてジョン・バージェスに師事（ランドスケープアーキテクチュア専攻）。大阪府立大学大学院（地域生態工学専攻）修了後、 SEN環境計画室勤務。三宅祥介からデザイン、浅野房世からマネジメントを学び、2005年にstudio-Lを設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、建築やランドスケープのデザイン、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。2006-2010年には（財）ひょうご震災記念21世紀研究機構（林敏彦研究室／中瀬勲研究会）にて中山間離島地域の集落について研究。2006-2013年には東京大学大学院工学系研究科にて大西隆に師事（都市工学科）。博士（工学）。技術士（建設部門）。
現在は、studio-L代表、東北芸術工科大学教授（コミュニティデザイン学科長）、京都造形芸術大学教授（空間演出デザイン学科長）、慶應義塾大学特別招聘教授。主な著書に『コミュニティデザイン（学芸出版社）』『ソーシャルデザイン・アトラス（鹿島出版会）』『コミュニティデザインの時代（中公新書）』『まちの幸福論（NHK出版）』などがある。

日時

11/26㊍

今回は30分遅めのスタート！

19:00～21:00

話題提供 60 分・コーヒーブレイク 10 分
ディスカッション 50 分

参加無料・事前連絡不要

参加ご希望の方は、当日会場までおこしください。
スペースの制約から先着 30 名とさせていただきます。

会場

納屋工房コミュニティスペース

姫路市本町 68 番地 大手前第一ビル４階
TEL079-263-7878　http://nayakobo.com/

「ひめじまちづくり喫茶」２年目にあたって

人の出会い→刺激→交流→自律的な新しい動き→姫路まちなかの魅力アップ」と言う仮説を立て、その第一歩である新しい人の出会いの場になればという想いから、2013 年１月に「ひめじまちづくり喫茶」をスタートし、月１回の開催を続けてきました。ゲストスピーカーには大阪で活動されている方を中心に、箕面、尼崎、小豆島、尾道からもお呼びし、地域の資源に着目した魅力アップ活動や発信活動、人のつながりをベースとした元気づくりなどの事例を学びました。彼らの話には「自律的活動を積み重ねている」「まちを面白がっている」という 共通点があったように感じます。また「多分野のメンバーが集まることが大きな力になる」「出会いからつながりが生まれまちが元気になっていく」「記録し発信することも大切」などの実体験に基づくまちづくりのノウハウも得ることができました。さらにはこれまでの１２回の場を通じて新しいつながりも生まれています。

2014 年１月からは活動２年目に入りました。まちはそう簡単に変わるものではありませんが、私たちの活動がわずかでも変わる方向に寄与していると信じて、また参加された方々からの声に耳を傾け軌道修正をおこないながら活動を継続していきます。

2014 年１月　チームひめまち喫茶（小川、篠原、長谷川、平田）

12月のスピーカーは現在調整中です。